

Urara:kai 2月例会のご案内

「国立成育医療研究センター“もみじの家”」 —活動内容とその目的、将来目指すものとは—

みなさんは「もみじの家」をご存知でしょうか？「もみじの家」とは英国の“子供ホスピス”をモデルにした、医療型短期入所施設で、自宅でなんらかの医療的ケアを行っている子ども達とその家族をサポートするために設立された施設である。子どもたちが子供らしい生活、くつろいだ時を過ごせるよう、さまざまな医療ケアに対応していると同時に、同世代の子どもたちと遊んだり学んだり、普段自宅ではなかなかできないことができるような空間になっている。重い病気を持つという理由から、社会とのつながりが希薄になりがちな子どもと家族を、地域と関わるができるよう支援し続ける「もみじの家」が目指す将来像とは何か、活動内容とその目的について、元 NHK アナウンサーで、現在「もみじの家」ハウスマネージャーの内多勝康氏にお話を伺う。

日 時 : 平成 30 年 2 月 20 日 (火) 19:00 ~ 21:00

会 場 : ビジネスエアポート青山 港区南青山 3-1-3
スプライン青山東急ビル 6F
(施設詳細) <http://business-airport.net>

テーマ : 「国立成育医療研究センター“もみじの家”
—活動内容とその目的、将来目指すものとは—」

講 師 : 内多勝康(うちだ・かつやす)

1963年東京生まれ。1986年東京大学教育学部卒業後、NHK にアナウンサーとして入局。30年間にわたり「首都圏ネットワーク」「生活ほっとモーニング」「NHK スペシャル」「クローズアップ現代」などの番組のキャスターを務め、阪神淡路大震災や東日本大震災の緊急報道にも携わる。2013年、「クローズアップ現代」で病気児童の医療的ケア問題を自ら企画、取材した経験から、「医療的ケアを必要とする子どもと家族の支援をしたい」と考えるようになり、2016年春に NHK を退職。国立成育医療研究センター内に新しく誕生した、在宅で医療的ケアが必要な子どもと家族のための医療型短期入所施設「もみじの家」のハウスマネージャーに就任。社会福祉士の資格を持つ。



会 費 : 無 料 (うらら会会員・シネマ夢倶楽部会員・JFA 関係者、ビジネスエアポート会員)
500 円 (ビジター)

定 員 : 20 名

申込方法 : 2月16日(金)までに、うらら会専用メール、もしくは電話にてお申込みください。
定員になり次第、締め切りとさせていただきます。
(専用メールアドレス) urara@japanfashion.or.jp (電話) 03-3295-1311

お問い合わせ先 : 一般財団法人日本ファッション協会 うらら会 事務局
(メール) urara@japanfashion.or.jp (電話) 03-3295-1311